

## 問6 長文読解

## 〈本文の日本語訳〉

私たちの学校には先月、特別な週がありました。それは「コミュニティーウィーク」と呼ばれ、私たちの市のいくつかの学校の学生たちが1週間、地域でボランティア活動を行いました。

この表を見てください。これはそれぞれのグループの活動内容を示しています。3つのグループがありました。グループAには8人の学生がいました。彼らはミナト公園に行き、ゴミを集めました。彼らは空缶、ビニール袋、その他のゴミを拾いました。グループBは私たちの学校の近くの幼稚園に行きました。私の友人のアヤは、グループBの9人の生徒のうちの1人でした。彼女はそこで小さな子どもたちと歌を歌ったり遊んだりしました。

私はグループCで、ひまわりホームに行きました。ひまわりホームで多くの高齢者の方々と会いました。初日に、私はあるお年寄りの女性と会いました。彼女の名前はマサコさんでした。彼女はめがねをかけていて、私の祖母に似ていました。彼女はテレビ室の椅子に座っていて、窓際のひまわりを見していました。「あのひまわりはとてもきれいですね。」と私は彼女に話しかけました。マサコさんは私を見て、「そうですよね。私はひまわりが一番好きです。」と言いました。彼女の笑顔はきれいでした。彼女は花についてよく知っていました。彼女の庭にはいろいろな種類の花が咲いていたと言っていました。「ああ、まだあなたの名前を聞いていません。名前は何といいますか。」と彼女はたずねました。それで私は「私はサクラです。」と彼女に言いました。「桜もきれいで。あなたは春の生まれですか。」とマサコさんは言いました。その後、マサコさんは、桜は日本の文化の一部であると話してくれました。「日本人は桜の短い人生を楽しめます。」とマサコさんは言いました。彼女は彼女の家族や人生について話しました。彼女と私はその日しばらくの間、話をしました。私は彼女と話をして楽しみました。私が去るとき、ひまわりホームの職員の方から、「私はマサコさんを長い間知っています。彼女は今日本本当に楽しかったと思います。ありがとうございました。」と言われました。

私は「コミュニティーウィーク」の期間中に、高齢者の方々と話すことでとてもたくさんのこと学びました。高齢者の方々は物事について多くを知っていて、若い人々とそれについて話すうれしいのです。彼らは誰かと話すだけで気分が良くなることがあります。私も彼らの話から多くを教えてもらいました。マサコさんやそこにいる他の人々に会うために私は毎週金曜日にひまわりホームに行くつもりです。この経験は私の将来の仕事について考えるのに役立ったと思います。今、私は将来、高齢者の方々のために働きたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。